

2024年度(令和6年度)子どもが主体となった体力向上計画

福山市立常石ともに学園

2024年度(令和6年度)新体力テストの結果

児童質問紙(第5学年)

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
男子	90.9	9.1	0.0	0.0
女子	55.6	22.2	22.2	0.0

体育の授業は楽しいですか

	楽しい	やや楽しい	やや楽しくない	楽しくない
男子	100.0	0.0	0.0	0.0
女子	55.6	44.4	0.0	0.0

運動やスポーツをどのくらいしていますか
(体育の授業をのぞく)

	週に3日以上	週に1~2日 くらい	月に1~3日 くらい	しない
男子	90.9	9.1	0.0	0.0
女子	22.2	77.8	0.0	0.0

体力・運動能力(第5学年)

	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20m シャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
男子	17.27	19.27	32.45	37.45	49.25	9.72	151.00	21.64	52.55
女子	17.22	16.75	35.13	30.50	38.29	9.83	150.50	11.88	51.57

県平均値かつ全国平均値未満

重点課題および要因

情意面

・運動がやや嫌いだと感じている児童が20%を超えている。また、体育の授業がやや楽しいと感じている児童が44.4%と多い。運動に対して苦手意識があったり、授業内での運動に難しさを感じていたりすることが運動意欲低下の原因として考える。

体力面

・男女共に、県平均・全国平均を長座体前屈、反復横跳び、50メートル走が下回っているが、過去5年の推移で見ると、ボール投げが県平均を上回っている年が一番少ない。日頃から投げるにつながる運動や遊びが少ないことが課題につながっていると考え。

重点課題等に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- ・楽しいと感じる体育になるように、主運動につながる運動の工夫を行う。
- ・自分の課題に合った場や自己決定ができる場を用意し、子どもが主体的になる場を用意する。
- ・タブレットを活用して、体の動きの手本を示し、運動のイメージを持たせる。

体育の授業以外で行う取組内容

- ・児童会や運動委員会の企画を通して、外遊びの機会を増やす。
- ・地域の社会人野球チームと連携して、運動教室を開く。

2025年度(R7年度)の
重点目標値

- ・運動やスポーツをすることが好きと感じる児童を男女ともに90%以上にする。
- ・ボール投げにおいて男女共に県平均を上回る。